

大田支部だより

2017 春

No.60

URL <http://www.tokyosr-ota.com/>

事務局 〒143-0024 大田区中央3-15-1 社会保険労務士法人 神田事務所内

連絡先 メールアドレス: kaiin@tokyosr-ota.com TEL: 5743-3151 FAX: 5743-3152

大田支部・臨海統括支部会議 & 懇親会

平成25年度から3支部で同時に開催し、活気あふれる会となっています。大田支部の活動は毎年見直され充実していることも前半では実感頂けます。平成29年度の活動はますますパワーアップしますが、詳細はお越し頂いてのお楽しみ。会員同士で有意義で楽しい時間を共有できるよう取組みますので、是非ご参加ください。

日時：平成29年4月26日(水) 15:00～

場所：①大田支部 支部会議、政治連盟支部大会

大森東急REIホテル(旧大森東急イン) オークルーム Tel03-3768-0109

大田区大森北1-6-16 アトレ大森 JR大森駅中央改札口直結

②臨海統括支部 統括支部会議、政治連盟統括支部大会

フォレストルーム 16:30～

合同懇親会 // 18:15～

東京会報4月号に案内文が同封されます。HPからお申込ください。

臨時労働保険指導員 募集中



写真は平成29年1月18日臨海統括支部新春賀詞交歓会

平成29年度の大田労働基準監督署の年度更新申告受理は6/30(月)～7/10(火)の土日を除く7日間で予定されています。監督署担当官による事前説明会もありますので、初めての方でも奮ってお申込み下さい。会場は大田労働基準監督署になります。ご担当頂ける方は長沼節雄会員までご連絡ください。

tel(3735)8156

fax(3730)5520

新しい仲間

いとう じゅんいち
伊藤 絢一（開業）

皆さん、初めまして。平成28年4月に港支部から大田支部へ参りました。支部長始め、総務委員会、キャリア教育研究会、温かい先生方に支えられ、ようやく大田支部にも慣れてきたところです。

私の半生を少しお話させていただきますと、大学卒業後、社会保険労務士法人へ入所し、支社立ち上げ等を経験後、監査法人の本部人事部へ転職し、グループ会社や子会社も含めた採用、研修、評価、メンタルヘルス対策等を経験、そして、開業に至ります。

学生時代は「働きたくないな〜」「なんで働くんだろうな〜」という、誰にも言えない、熱い思いを胸に秘め、その答えを見つける為様々な業種のアルバイトやインターンをしておりました。しかし、答えは見つからず、両親にも自分にも「いつか本気出します」という名の大義名分、もとい、甘えにすぎり、釣り、読書、神社仏閣巡り、歴史探訪、



どのお城
でしょうか？
気になる方は
定期支部会議
で本人にご確
認を！

海外旅行に全ての時間を注いでいました。

その後、紆余曲折あり、自分なりの信念「1人でも多く、楽しく働く人を増やす、そんな社会にする」ことを成すべく、日々、苦しみながら楽しみながら仕事に邁進しております。

駆け足の駄文となりましたが、こんな私ですが、今までもこれからも変わらぬ温かいご指導の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

初めまして。平成26年に「勤務等」登録いたしました。

長年、スポーツクラブに社員と



して勤務。フィットネスインストラクターをしておりました。お客様への運動指導、接客、支店運営全般、有期社員スタッフの募集、採用、研修、管理等の業務に携わっていました。スタッフの労務管理に接し、そして自分自身の働き方を振り返ったとき、社会保険労務士の業務に興味を持ち、勉強を始めました。それまで、身体を動かすことが一番の仕事で、勉強といえば運

つきむら かすえ
月村 和恵（勤務等）

動生理学や機能解剖学、栄養学という内容でしたので、大きく異なる学習内容に戸惑い、勉強しても、してもなかなか追いつかない状況でした。

現在は大田支部 北澤正敏先生の事務所でお手伝いさせていただいております。日々新しい発見があり、勉強をすること、丁寧に対応することの大切さを感じております。

これからも、学ぶこと、自分自身のレベルアップにつながることを継続し、「社会保険労務士です。」と胸を張って言えるよう精進してまいります。

大田支部の先生方、今後もよろしくお願い申し上げます。

大田支部の皆さん、こんにちは。
 生まれは品川区ですが、すぐに大田区に引っ越しをしてきて、大森北にあるマリア幼稚園、大森第五小学校卒、大森第二中学校卒、蒲田高校卒です。大学はさすがに大田区内というわけにはいきませんでした。小さい頃に引っ越ししてきてからずっと大田区内に住んでいます。大学は英文科ですが、全然英語は喋れません。法律科目にも縁がなかったので、社会保険労務士というものが何だか全然知りませんでした。大学卒業後、しばらくマクドナルドでフリーターをし、将来自分がどんな仕事をしたいかと考えた時に、公務員がいいなあと考えたので、公務員試験を受験し、



むろまち
 室町 みどり（勤務等）

ハローワークに採用になりました。
 そこで初めて配属になったのが雇用保険適用課で、社会保険労務士というものを知り、カッコいいなあと憧れていました。適用課から給付課を長く経験しいろいろ求職者から相談されるなかで、社労士の勉強をすれば、もっと求職者の方のお役にたてるのではないかと思い社労士試験を受験しました。
 無事合格し、始めは合格だけで十分と思っ
 ていましたが、夫に登録までした方がいいと後押しされたので、支部長の神田先生の事務所にご挨拶に伺いました。
 大田支部のいろいろな活動に参加させていただき、大田支部の皆さまとわいわい活動ができて楽しかったです。これからもどうぞよろしくお願い致します。

大田区の年金労務相談会

区役所では第1・3火曜日の13時から16時まで、2F区民相談室で年金労務相談を行っています。募集や急な欠員対応等についてメールで連絡しますので、ご協力よろしくお願い致します。

平成28年度下期担当者（順不同 敬称略）

10月4日	村田 實	12月6日	平尾 啓泰	2月21日	小山 暢宏
10月18日	堀 良道	12月20日	長能 義治	3月7日	菊地 尚子
11月1日	佐藤 泉	1月17日	長能 義治	3月21日	伏見 和徳
11月15日	小嶋 厚	2月7日	小田 一秀		

大田支部オリエンテーション

大田支部オリエンテーションを平成29年1月27日に大田区産業プラザ（Pio）で行

いました。このオリエンテーションは歴史があり、以前は新春放談会として新入会員との交流や支部活動の報告等を中心にしていましたが、昨年からはさらに5つのテーマについて、会員同士でグループディスカッションを行い、会員の学びの場・良き相談相手を見つける場として活用頂けるよう開催しています。

また、大田支部の良さでもありますが、今年もゆる〜い感じでスタートし、ステーキ弁当やすきやき弁当などの豪華弁当を食べながら、お酒を飲みながら意見交換を行い、新入会員の方々のグループ発表で締めくくりました。オリエンテーションの後の2次会に参加された方も沢山いらっしゃいましたので、より深い交流ができ、さらに良き相談相手が見つかったのではないのでしょうか。来年も多くの会員の皆様のご参加を心待ちにしております。

ゆうゆう社労士

菊地 尚子 (開業)

今年で開業して15年目を迎えることとなりました。振り返ると長いようで短かった15年。会社員・専業主婦だった時代を経て、資格を取り、最初は右も左もわからず、先輩方に教えていただきながら、それなりに何とか自分で仕事を切り盛りするようになりました。今では仕事での成果を直接に実感できる社会保険労務士にやりがいと大変さを感じている毎日です。

どちらかという私はネガティブな人間なので、大変だと思えばストレスと疲れが増しがちです。仕事とプライベートの切り替えがうまくできず、頭の片隅に常にお客さんの事が離れなかつたりします。そういうわけで、そろそろストレスたまってきたな、というところに行うのが日本の歴史散策旅行なのです。

我が家は全員、日本史好きで大河ドラマファンなので、ドラマの舞台となった地方を訪れることが楽しい毎年の行事の一つとなっています。

昨年はもちろん「真田丸」にはまりました。上田城をはじめ、真田が仕えていた武田家の躑躅ヶ崎館跡、ドラマ終盤に秀吉に激しく抵抗した北条家の小田原城に行きました。資料館に行き、その土地の美味しいものを食べ、あれば温泉に入り、その土地の自然に触れながら戦国の当時の先人たちの思いを想像します。また、ドラマの名シーンを思い出したりもします。

もとはといえば大河ドラマ散策をはじめたのは、娘が「篤姫」にはまり、生家のある指宿に行きたいと言われ、旅行したことがきっかけでした。鹿児島だけでも島津家の鹿児島城や、「坂本龍馬」とゆかりの深い霧島温泉、「翔ぶが如く」の西郷の終焉の地や歴史資料館など見どころ満載。鹿児島

今号はなぜかのお城シリーズ……！？



島はご存知の通り自然豊かでおいしいものがたくさんあります。温泉につかり、きびなごをつまみ芋焼酎を飲み、桜島の噴火を窓から見ながら、先人たちも同じ風景を見、同じようなものを食べ、温泉に入っていたか、と思うと不思議な気持ちになります。

鹿児島だけでなく九州は歴史的な見どころが多いので1県1県つぶしていかなければ！(笑)

また最近友人から「真田太平記」を借りて「真田丸」と比較してみたり、BSで放送している「武田信玄」を毎週見たりと、私が幼少期の頃の懐かし的大河ドラマを見て新たな面白さにのめりこんでいます。外ロケの壮さや渡瀬恒彦や中井貴一といった俳優陣の当時の年齢とは思えない重厚な演技には驚きです。

士業は仕事とプライベートの区別をつけにくく、切り替えのできない人はストレスをためがちと言われています。今後も大河ドラマの地を巡る歴史散策旅行で思いっきりリフレッシュし、いつでもすっきりとした気持ちで仕事に臨めればと思います。

親睦会は会員の親睦を図り、そのための厚生事業を実施しています。年会費をお支払い頂いていない会員は、お振込みください。昨年9月1日以後3月1日までにご納入いただいた会員は次の通りです。ありがとうございます。(50音順)

大田支部親睦会より

三井住友銀行 蒲田支店
普通預金 3756545
東京都社会保険労務士会 大田支部親睦会

平成29年度分									
大沼 ありさ									
平成28年度分									
雨宮 主計	池田 麻里子	上田 智之	釜田 伊津美	國府田 千秋	佐藤 章子				
佐藤 昌徳	守隋 啓之	嶋田 恒久	鈴木 賀央里	高三 公一	本田 真悟				
守屋 三枝	吉井 信広	米澤 実							
平成27年度分									
雨宮 主計	池田 麻里子	嶋田 恒久	戸高 直子	高三 公一	永田 陽子				
柳田 一也									

平成27年度分の会費が未納入の時は、平成28年度中に入金された場合でも、平成27年度分として取扱いました。ご理解くださいますようお願いいたします。平成29年度分は支部会議受付時に現金でお支払いいただくこともできます。振込手数料を節約出来ますので、ご準備いただけると幸いです。

ボウリング大会

2月3日ACボウルにて大田支部ボウリング大会が行われました。当日は24名の参加者（小学生～70歳台まで）のもと白熱した戦いが繰り広げられ、3名の方が入賞となりました（3位—山崎正勝会員、準優勝—大西紀子会員、優勝—広沢寿会員）。

懇親会（26名）は神田支部長の乾杯で始まり、大いに盛り上がる中、最後は新年度支部長就任予定の平山会員の締めで終了となりました。来年も多くの皆様のご参加を是非お待ちしております。来年も開催しますので、奮ってご参加ください。なお、東京会では、今年も「臨海統括支部」の優勝でした。（広沢寿会員）



次代に向けて

東京都社会保険労務士政治連盟
臨海統括支部 大田支部
支部会長 富士野 淳

東京都社会保険労務士政治連盟臨海統括支部大田支部(以下、大田政連)の皆様から頂いております、ご支援・ご協力に心から感謝しております。ありがとうございます。

1. 平成 28 年度活動の総括

(1) 大田政連の取り組み

今年度を振り返りますと、昨年 7 月に、第 24 回参議院議員通常選挙、東京都知事選挙、大田区としては東京都議会議員補欠選挙がありました。選挙結果についてはご存知のとおりですが、今後は、東京都政のモノの見方・考え方が変わってくる可能性を感じています。

また、国政では現政権が推進しております、働き方改革のカタチが見えてきています。同一労働同一賃金、労働契約法第 18 条に基づく有期労働契約から無期労働契約への転換、長時間労働への規制の問題も、「一億総活躍社会の実現」の旗の下で私たち社会保険労務士の仕事についても動きが出てくることと思われまふ。とくに、同一労働同一賃金については、厚生労働省のホームページ上では特集ページが設けられるまでの政策課題として捉えられており、法制化の流れの中で大きなムーブメントとなっていくことでしょう。

こうした時期にあって、大田政連は、先ずは地元大田区の自民党、公明党、民進党の区議の皆さんに対して、大田区の指定管理業者に対する労務監査の受任に続いて、大田区による中小事業主を対象とした社会保険労務士の派遣を行う仕組みの導入を提案しています。

この提案が具現化するまでには、少し時間がかかるとは思いますが、ともすれ

ば、人事機能が十分に整備されていない中小企業において、企業コンプライアンスの維持、適正な労働条件の確保、安定的な労使関係の実現といった、大田区内企業の労使双方にとってもメリットが期待できる取り組みが推進され、同時に大田政連会員にも社会保険労務士としての活躍の機会が確保できるものと考えています。

(2) 政連会費の納入状況

機会を頂く毎にご報告しておりますが、大田政連の政連会費の納入率は、平成 29 年 1 月末日の実績は以下のとおりです。

大田支部全体で 72.8%の納入実績は東京都社会保険労務士政治連盟(以下、東京政連)23 支部中 1 位です。この実績は、これまでの大田政連代々の先輩幹事の皆様の長年にわたる努力と大田政連会員の皆さまからのご理解とご協力の結実と信じるものです。

(3) 政連会費の改正について

平成 29 年度分から政連会費は月額 100 円増とされ年額 6,000 円から 7,200 円に改定されます。この月額 100 円増分は、東京政連有志の方々から頂いております寄付(平成 27 年度実績 2,497,500 円)に頼らないで済むよう、財政の健全化を目的としたものです。

なお、東京政連の会費改定の提案・議決は、平成 28 年 6 月 3 日に開催されました東京都社会保険労務士政治連盟第 36 回定期大会において、東京都社会保険労務士政治連盟規約改正として提案され賛成多数で可決されています。

2. 次代に向けて

(1) これからのこと

ネット上では「食えない土業・なくなる仕事」みたいな記事が折に触れてリリースされています。これからの時代を読むことはなかなか難しいことと思いますが、最近は特に難関国家資格となった社会保険労務士であっても、今の延長線上に社

会保険労務士の未来があるとも思えません。

アメリカでは人工知能の弁護士が誕生しており、弁護士の職域が危うくなっているとのことですが、日本でも厚生労働省が公開している「確かめよう労働条件：労働条件に関する総合情報サイト (<http://www.check-roudou.mhlw.go.jp/>)」をうまく活用すれば、社労士の第3号業務の領域の一定の部分については、だいたいのことが掴めるのではないかという素直な脅威を感じています。

社会保険労務士は、2018年には制度創設50周年を迎えます。私たち社会保険労務士の地位を守り、職域拡大の障壁となっている社会保険労務士法とこれからどう付き合っていくかが問われる時季の到来です。

(2) 大田政連のこれから

1期2年(平成27年度、平成28年度)の任期が終わり、来期から新しい大田政

連支部会長に神田征輝先生が就任されることが先日の幹事会で確認されました。私はお役目を終えて、次代に向けてバトンを渡します。

大田政連とは森部和彦先生が大田政連支部会長に就任された時からの関わりであり、幹事長として3期6年を務め、その後、森部先生の後任として臨海統括支部と大田政連の支部会長を務めることとなりましたので計8年です。今回の退任・交代はまさに潮時と思います。

在任期間中は、国会見学、衆議院議員会館と参議院会館での打ち合わせ機会、東京都議会見学、東京都港湾局の視察船「新東京丸」乗船等、ずい分と社会勉強もさせて頂きましたことを感謝しています。

次代の大田政連は神田新支部会長のリーダーシップに期待するとともに、主体的な活動を展開して頂ければと願うばかりです。4月26日の大田支部会議をもって、ひとりの大田政連会員に戻ります。ありがとうございました。

以上

支部名	会員数			納入者数		
	開業等	勤務等	計	開業等	勤務等	計
大田政連 (納入率)	171人	127人	298人	138人	79人	217人
東京政連 (納入率)	4,661人	5,337人	9,998人	3,159人	2,415人	5,574人
				67.8%	45.3%	55.8%

写真は平成29年1月27日 大田支部オリエンテーション・懇親会



